



まるまる一日、楽しく英語でデイキャンプ！！
河内長野市教育委員会が「一日英語村」を開設

河内長野市教育委員会では、市内公立小学校の5、6年生を対象に「一日英語村」を昨年度より開設しました。この村は、「河内長野市立滝畑ふるさと文化財の森センター」で、一日英語を使いながら、ゲームをしたり、カレーを作ったりして、英語に慣れ親しむというもので、南河内でも珍しい取り組みです。自然に囲まれた中で野外調理やオリエンテーリングを行うため、教室ではほとんど使わない語彙に触れることができ、普段の外国語活動とはまた違った学びを体験できることが魅力で、市内小中学校の外国人英語指導員（NET）が中心となって活動を行います。

昨年度は、予想をはるかに上回る応募があり、参加者を抽選しなければならなかったため、今年度はより多くの児童が参加できるよう2日間の開催としました。

河内長野市では、昭和56年から市内中学校にNETを配置し、平成8年から市立天野小学校で文部科学省より小学校英語教育の研究開発校指定を受け、平成12年からは全小中学校にNETを配置。以降も、国の研究開発校指定や大阪府の使える英語プロジェクト事業を委嘱。平成24年には、全小学校が文科省に英語教育の教育課程特例校認定を受け、先進的に英語教育を進めています。

- | |
|----------------------------------------------------------------------|
| ◆日時：平成30年8月23日（木）9:00～16:30
平成30年8月24日（金）9:00～16:30
※2日間とも同じ内容 |
| ◆場所：河内長野市立滝畑ふるさと文化財の森センター |
| ◆参加者：市内5・6年生 各日32名（計64名） |
| ◆指導者：外国人英語指導員（NET）8名 |

（昨年度の取り組みの様子）

